



# 那須南病院だより

No.10

2011.1

〒321-0621 栃木県那須烏山市中央3丁目2番13号 TEL.0287-84-3911(代)

## 年頭のご挨拶



病院長  
関口 忠司

二〇一一年、明けましておめでとうございます。「暑」で表された昨年でしたが、今年はどうなるのでしょうか？

うさぎ年の今年は、軽やかにジャンプして前進したいところですが、那須南病院の二〇一一年は療養病床の一時休止というマイナスからのスタートとなります。

療養病床が不要になったためではなく、看護師不足のため、病院の持つ様々な機能である、救急医療、急性期入院医療、外来、透析などの諸部門の縮小を検討した結果であります。看護師不足の問題は日本の各地で起きています。昨年十二月九日の厚生労働

省の発表によると、今年の看護職員は一四〇万人必要なのにに対し五万六千人不足となっています。免許は持っているけど職に就いていない潜在看護師は五〇万人とされています。看護の仕事自体は充実しやり甲斐のあるものですが、業務が忙しい日は帰宅時間も遅くなりますし、夜勤もあつて、ご家族の理解や、応援態勢がないと継続や復帰が難しい状況です。看護師が絶対的に不足している中で二〇〇六年から始まった「七対一の看護体制」は、その体制を取れる大病院に多くの若い看護師さんが集中し、患者さんは充実した看護が受けられ、若い看護師はしっかりした教育を受けることができ、ベテランは納得のいく看護が提供でき、残業が減り、休暇がとりやすくなったといえます。大病院においては経営上も有利な「七対一の看護体制」の維持に必死です。その結果元々人手不足が厳しかった地方で病棟休

止、廃止がおきています。

当院としては看護師さんの確保対策として、業務改善、待遇改善、院内保育所の整備等を行い、現在休職中の方が復帰しやすい体制作りを行っています。ふれあい看護体験などで興味を示してくれた高校生も沢山いますし、大学を出てから看護学校に再入学する方も男女を問わず増えていきます。そのような方達の修学支援などで療養病床の再開を目指します。未来の那須南病院看護師候補は皆さんの周りにはおられませんか？



### 病院の理念

私たちは、患者の皆様に良質で安全な医療を提供し、地域社会に貢献します

### 基本方針

1. 地域の基幹病院として医療機関との連携の基に救急医療、専門的医療など地域の求める医療を行います。
2. 診療情報の的確な提供及び説明と同意に基づく心の通った医療を行うとともに人権とプライバシーを尊重します。
3. 最新医療の研鑽に努め、医療水準の向上を図るとともに医療の安全性向上に積極的に取り組みます。
4. より良い医療を継続して提供するため、収益の確保と経費の節減を図り、合理的・効率的な経営に努めます。

## 病院アンケートボランティアに参加して

地域医療を守る会 藤田峰子

「病院のロビーで通院中の方々に、直接アンケートをお願いする。はたしてお答えいただけるのだろうか？」そんな不安を持ちながら、十一月二十五日木曜日午前十時、四名のボランティアと病院スタッフによる、無記名アンケート調査が始まりました。今週四日間、地域医療を守る会のメンバーが手分けをして、各日五十名 合計二百名を対象に、那須南病院に対する患者サイドのご意見を伺うものです。

診察を済ませ会計待ちの方々に、用紙と鉛筆を持ってお願いに上がりますと、体調が優れずともほとんどの患者さんが、ご快諾下さいました。ご高齢者も多かったため、約半数は口述筆記でした。診察科 居住地域 通院方法など基本的な項目の後は、診察待ち時間やスタッフのサービスについて問う、細分化された内容です。

地域の中核病院である那須

南病院は、山間過疎地区に住む私たちにとつて、大切な存在です。関院長先生を始めスタッフの皆さんの努力のお蔭で、経営も上向きとのこと、患者さんからも感謝の言葉が沢山聞かれました。

ひとつ印象に残ったご意見は、近隣町村からの通院方法についてのものです。

「バスの本数が少なく、家族に頼るかタクシーを利用するしかない。しかし頻繁に通院するには負担が大き過ぎるため、近くの医院に転院するしかない。」

諦めに似たその言葉と患者さんのうな垂れ方に、田舎の現実を見た思いでした。

アンケートを通して、日頃語られることの少ない、患者さんの生の声をすくい上げようとする、病院の真摯な姿勢に感服すると共に、私達も地域住民として、これからも可能な限りお手伝いをしていきたいと思いました。

## 入院病棟の部分的休止について

全国的に医療は厳しい環境に置かれています。那須南病院でも来年4月にかけて、看護師不足が想定されています。これに対処するため、3つある病棟看護チームを、2つに縮小することが決定されました。

2階病棟の50床（脳梗塞後のリハビリテーションや寝たきり状態の患者様が入院されている）を平成23年1月31日から休止することにしました。

3階と4階の、急性期疾患のための病床100床は今まで通りです。

患者様と家族の方には、ご不便やご迷惑をおかけしますが、ご理解とご協力をお願いいたします。皆様のまわりに、那須南病院で看護師として働いてくださる方がいらっしゃいましたら、総務課（電話 0287-84-3911）までご連絡ください。

## 整形外科外来の診療について

整形外科においては、平成21年4月より常勤医師1名で診療にあたっておりますが、外来患者数の増加に伴う診療時間の延長により、入院患者様の診療や手術等に影響を及ぼす事態となっております。

今後も住民の皆様に専門的な医療を提供していくため、次のとおり外来診療を制限させていただいておりますので、ご理解とご協力をお願い致します。

◇1日に対応可能な予定診療人数枠を設定しております。初診及び予約外の受診で、ご来院時、診療枠を超えたため整形外科の診療が出来ない場合は、以下のいずれかの方法で対応させていただきます。

①次回の整形外科の予約をお取りして、改めて受診していただきます。

②病状などにより、当日は外科医師が初期対応させていただき、必要に応じて次回の整形外科の予約をお取りします。

③近隣の整形外科医院をご案内させていただきます。

◇なお、毎週火曜日は休診となりますので、ご了承ください。

《お問い合わせ先》 那須南病院 医事課 電話 0287-84-3490